

学長のコラム

障がい者スポーツ大会とグランドゴルフ大会

5月17日(日)は、午前9時から「うまかな・よかなスタジアム」で開催された「くまもと障がい者スポーツ大会」の開会式に出席した。熊本市教育委員長として出席したのであるが、本学からPT1年生全員、OT1年生全員、杉内博幸教授とその基礎セミナーのクラス、そして陸上部の諸君がボランティアとして、補助者などを務めてくれていたことを知り、ありがたく、また、誇らしく思った。他に引率の先生方もおられたと思います。お会いできませんでしたが、大変ご苦勞様でした。

その後、同日12時半から、本学のグランドで、「西里グランドゴルフ大会と健康測定」が行われるというので、覗いてみた。齊藤事務局長、三牧総務課長、牛島美弥さんと、本学から出向していただいている「大学コンソーシアム熊本」の松岡詠子さん達が連携窓口をして下さっていた。60～80歳代の熟年の地域の方が猛暑の中200人近く集まっておられるのに驚きつつ、「地域の大学としてお役にたててうれしい、これからもよろしく」と挨拶させていただいた。齊藤事務局長に加えて、OTの2年生の学生23名もプレーとして参加しており、「学長も・・・」と引き込まれ、ルールも知らずに、ハーフ程度プレーさせていただいた。グランドの凸凹もあり、それなりに難しかったが、面白い経験をさせていただいた。1501教室では、OTの学生13名と益満美寿先生が、健康測定のボランティアをしていただいた。覗かせていただいたが、今回の小生の測定では、握力が年齢不相応に強いことが判明して、うれしかった。皆様、本当にありがとうございます。ご苦勞様でした。



6月・7月の主な行事予定

6月2日(火)	第1回健康づくり教室
6日(土)	脳卒中リハビリテーション看護分野入学試験 →合格発表6月17日(水)
13日(土)	言語聴覚学専攻就職説明会、評価・臨床実習 指導者会議
17日(水)	九州イカ壮行会・クラブ顧問委託状交付式
20日(土)	学友会主催球技大会
27日(土)	県私大協 親善ボウリング大会
30日(火)	県内外の高校・予備校教員対象 進学説明会
7月1日(水)～	脳卒中リハビリテーション看護分野2次募集 出願期間(～15日)
5日(日)	進学ガイダンスセミナー2015 熊本学園大学
15日(水)	助産学実習指導責任者会議
18日(土)	大学院修士論文中間発表会
19日(日)	第1回オープンキャンパス
25日(土)	脳卒中リハビリテーション看護分野入学試験 →合格発表7月31日(金)
31日(金)	助産別科・臨地実習適格認定書授与式

第14回くまもと障がい者スポーツ大会

「第14回くまもと障がい者スポーツ大会」が5月17日熊本県民総合運動公園陸上競技場など6会場であり、約860人が陸上、アーチェリーなど7競技で熱戦を繰り広げました。今回、入学間もない本学1年生104名が陸上競技、フライングディスク競技、卓球競技に分かれ運営補助員(ボランティア)として参加しました。将来保健医療に携わる者として大切な奉仕の精神を学ぶとともに、選手の全力プレーに感動と勇気を貰い、皆すがすがしい気分になる有意義な体験をすることが出来ました。(文責：陣上講師)



禁煙週間の取組み

今年の禁煙週間は、看護学科学学生作成の禁煙にちなんだポスターの掲示および「禁煙川柳」大会を行いました。川柳はたくさんの投稿の中から、学長賞・学生委員長賞・事務局長賞の3賞と学生(学友会、基礎セミナー(防煙授業をやってみよう))選考の20句が入賞しました。6月9日に表彰式が行われ(写真)、それぞれに内容の深いコメントを頂きました。川柳大会は初めての試みでしたが、全体的にレベルが高く禁煙についての知識もよく理解されたうえでの投句であることが窺えました。



- *学長賞
もう吸わない 決めたあなたが ちよつと好き わかば
- *学生委員長賞
吸いません いのちを守る 熊保生 熊等生
- *事務局長賞
愛の声 あなたに届かぬ 「やめなさい」 ゆういちろう

コンケン大学

6月1日(月)～14日(日)に、コンケン大学の教員1名と交換研修生6名を受け入れ、講義や学内実習への参加、施設見学、日本語教室、日本文化体験等、様々な経験をしてもらいました。

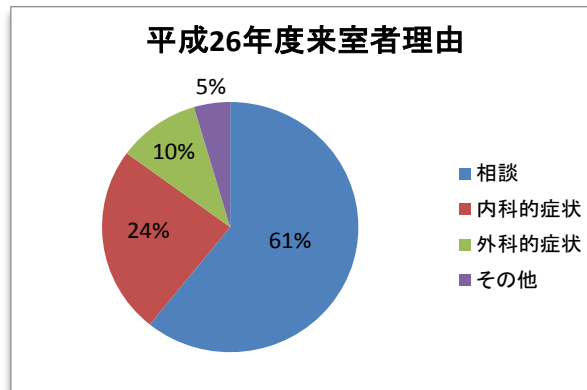
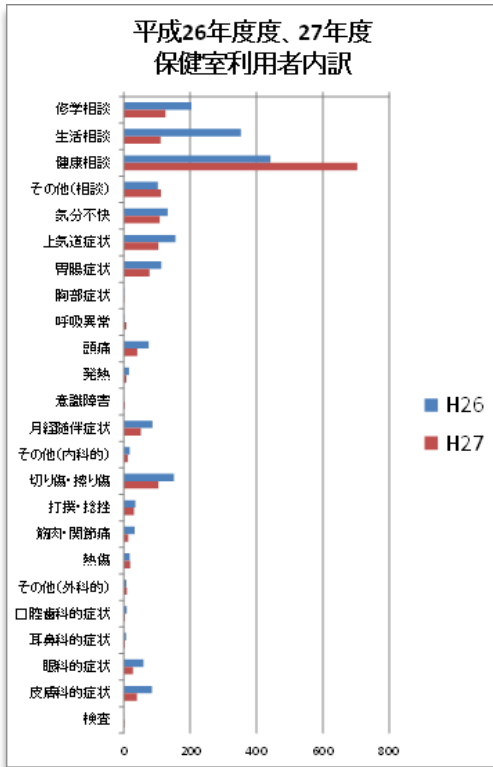
最終日には、「ここで学んだこと。タイと日本の医療の違い。」というテーマでプレゼンをしてもらい、大変良い発表でした。またコンケン大学の学生がサプライズでフォトムービーを流してくれて、皆で涙を流しました。学生達の姿を見ると、年々交流の輪が広がっているのを実感します。



保健室

平成 26 年度も多くの学生の方に保健室を利用していただきました。保健室来室の半数以上が『相談』となっており、悩みの内容も多様化しています。大学生活を爽りあるものにするためには心身の健康が非常に大切です。

4 月に学生健康診断を行い 1506 名に受診していただきました。健診を通して自分の体と向き合うというのは非常に大切なことです。この健康診断の結果は体の通信簿ではなく、体からのメッセージだと前向きに受け取っていただきたいものです。『要精密』『要治療』の学生も 8.6%おり、自分の体としっかりと向き合うことが大切な方もいます。保健室では心身ともに健康で大学生活が爽りあるものとなるようにお手伝いします。



今年度は心に関係する情報提供や、食育(食事や運動など)の掲示物も保健室内・外に貼りだします。教職員の皆様も是非ご覧ください。(文責:保健室)

エアロビ教室

昨年度、衛生委員会ですべて実施しました「健康づくり教室」について、満足度 100%と好評だったため、今年度は 6 回(3 教室 各 2 回)実施することになりました。6 月 2 日(火)に今年度第 1 回目(エアロビ教室)を実施し、参加された皆さんは、爽やかな汗をかかれています。次回(7 月予定)は、アンケートで要望が一番多かった「疲労回復教室」です。凝り固まった筋肉や関節を引き伸ばし、心も体もリフレッシュできればと思います。今年度はスタンプカードを発行しますので、是非多くの方の参加をお待ちしております。(文責:衛生委員会事務局)



図書館学生支援コーナー

4 月から 5 月にかけて新入生も含め、学生支援コーナーとして、各種展示を行いました。常設展示「レポート・論文の書き方」に加え、4 月 5 月は、「社会人マナー」「一人暮らしの法律」、そして新たに学生委員会との共同で「禁煙」「食育」の関連図書 DVD の展示を行いました。一人暮らしの料理の作り方など、好評で、リクエストも多く寄せられました。また、4 月には、ピアサポーター(学生サポーター)も加わり、履修等の支援活動も行われ、新入生の強い味方となりました。(文責:図書館)



私の秘話ヒストリー

今回は、松原朱實教授に投稿していただきました。

明るい代名詞の私から想像できないと言われるが、幼少期は内弁慶で人前で喋れなかった。母は 4 回妊娠したが 4 歳で父が亡くなり、一人っ子の私は異常な過保護で、風邪の前に厚着、運動会は見学、三輪車で転び自転車禁止の始末であった。小学校では委縮し自ら発表せず、先生に当てられチアノーゼと一筋の涙・・・1 年間当たることは無かった。2 年の父親参観日に教壇で日誌朗読のか細い声に母は感動した。世紀の一瞬を見なかった祖母は、挙手発表で感涙した。6 年生でバトン行進の TV 出演、中学の弁論大会発表、高校の放送部部長、技師学校の入学決意表明や海外交流訪問と成長した? 就職、結婚、出産、育児などの経験を経て、母は強しと更に成長したが、母は未だに私が人前で講演や講義をしていると思っていない。また、広島市以外で暮らしたことがない私が、昨年着任を機に熊本城、藤崎宮秋季例大祭、水前寺公園、田崎市場、阿蘇、馬刺、馬筋おでんと徐々に熊本市民になっている。

今まで、苦しい、悲しい、辛いことも色々経験したが、「いつも顔晴って」を念頭に過ごしている。しかし、本来は「ネガティブ」と思いながらも「天国言葉」を日頃心掛けている。皆様に「いつも明るい、そばに居ると明るくなる」と言われながら、その内ポジティブが本当の性格になると信じて・・・。(文責:松原教授)